

広島が順当勝ち、北国は手痛い引き分け

~第29回日本ハンドボールリーグ第14週~

第29回日本ハンドボールリーグ第14週は、2月5日岐阜、鹿児島で女子2試合、男子2部1試合が行なわれ、女子は広島メイプルレッズがソニーセミコンダクタ九州を相手に42 - 31と乱打戦を制して首位の座を守り、北国銀行 - HC名古屋は両者譲らず引き分けに終わった。

ソニーセミコンダクタ九州が郭惠静、田中のロング、ステップで加点すれば、広島メイプルレッズも杉本のサイドや速攻で応戦、前半20分14 - 14と互角の展開。ここからソニーGK・中島が2本の7mTとノーマーク速攻を阻んで勢いに乗るかにみえたが、地力に勝る広島メイプルレッズは坪井の7mTに端を発して27分までに7点連取、後半も出だして7点を連取して一気に試合を決めた。

HC名古屋 - 北国銀行戦は、原田のポストや佐藤の7mTで先行したHC名古屋に対し、北国銀行も小野澤のカットインやロングなどで応戦、20分過ぎに8 - 8の同点に並んでからは僅差の展開が続いた。後半に入てもHC名古屋が原田のロング、7mTで引き離しにかかるが、中盤以降は中村のポスト、山住の速攻などで北国銀行が盛り返して残り3分18 - 18と同点に。その後も緊迫したムードの中、互いに1点ずつを取り合いタイムアップ。目前の初勝利をフイにしたHC名古屋、3枚目のプレーオフ切符獲得へ手痛い引き分けとなった北国銀行と、両者にとって悔いの残る幕切れとなった。

翌15週は世界選手権のブレイクが明けた男子を加え、男子3試合、女子1試合が組まれている。史上空前の大混戦で全チームにプレーオフ出場のチャンスがある男子は、どの試合も1点を争う白熱した競り合いは必至。女子の北国銀行 - ソニーセミコンダクタ九州の3位争いも注目される。



念願の初勝利を惜しくも逃したHC名古屋・岡田

第15週の日程

[1 部]

2月11日(金)広島・湧永満之記念体育館(JR芸備線甲立駅車10分)
香川・香川町総合体育館(JR高松駅車40分)
2月12日(土)東京・駒沢体育館(東急田園都市線駒沢大学駅徒歩15分)
2月13日(日)石川・小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)

13:00~(男)湧永製薬×ホンダ熊本
13:30~(男)アラコ九州×大同特殊鋼
15:00~(男)大崎電気×ホンダ
13:00~(女)北国銀行×ソニーセミコンダクタ九州

[2 部]

2月12日(土) 東京・駒沢体育館 13:00 ~ HC東京 × トヨタ自動車

2月5日(土) 女子1部 岐阜・岐阜アリーナ		2月5日(土) 女子1部 鹿児島・ソニーセミコンダクタ九州(株)体育館	
H C名古屋	19 (10 - 10) 19	北国銀行	広島メイプルレッズ
0勝1分9敗		3勝1分5敗	ソニーセミコンダクタ九州
<0/2> K 吉村	田 中 渡	K 高森	首藤 郭惠静
2/ 原田	中 須	立屋	10/15
0/ 菅谷枝	上町	櫛/山	4/
1/ 加藤	宮前	齋	1/
0/ 富田	中村	前田	7/1
3/ 羽出重	北岡	河瀬	0/
0/ 長田	小野澤	蓄	3/
1/ 水野	船本	本草	0/
0/ 加納	武井	留	4/
<1/2> K 川畑	田代	坂口	0/
0/ 島田	K <1/3>	出雲	1/
0/ 植山	新田	坂口	0/
5/5 3/佐藤	2/3	激井	0/
4/ 康田	1/2	飛田	0/
	0/1	杉本	0/
	4/6	鶴野	1/
		寺田	3/
		山島	0/
		K	福5/田9
5/6 14/39 6(FPP)9	16/33 3/4	8/10 34/52 6(FPP)5	29/50 2/
審判(根来・青木)	観客 750人	審判(家永・福島)	永の同点ゴールで辛うじて引き分けに持ち込んだ。

トヨタが辛くも引き分け

すでに北陸電力の優勝が決まっている男子2部は、トヨタ自動車 - 豊田合成の1試合のみが行われ、前半10 - 14と4点のリードをトヨタ自動車に許していく。豊田合成が、後半4分過ぎから速攻やサイドなどで6点連取して9分17 - 16と逆転に成功、その後は一進一退の攻防が続いた。勝負は土壇場までもつれ、残り2分で25 - 26と1点ビハインドのトヨタ自動車が、三上退場かピンチを2 - 1としのぎ、吉

2月5日(土) 男子2部 岐阜・岐阜アリーナ	
トヨタ自動車	(14 - 10) 27
4勝1分4敗	豊田合成 1勝1分9敗
3/ 上	原 5/11
光5/田9	山越 3/4
原1 沢8	門野 0/0
甲斐田4	糸田 5/7
大塚7	植 3/7
金田8	脇 0/0
吉永12	名倉 K
倉田7	佐藤豪 4/12
<0/1> 佐藤	田 半 4/7
澤10	山田 0/1
<1/1> 香織	佐藤優 K
福5/田9	
0/1 27/4\$1(FPP)1	24/50
審判(池淵・檜崎)	観客 751人

男女1部個人賞レース 第14週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 吳 相 民 (アラコ九州)	97 点	(13試合)	1 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	91 点	(10試合)
2 譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	93 点	(12試合)	2 富 田 有 美 (オムロン)	61 点	(9試合)
3 金 性 憲 (大同特殊鋼)	81 点	(12試合)	3 田 中 美 音 子 (ソニー)	56 点	(10試合)
4 豊 田 賢 治 (大崎電気)	79 点	(13試合)	3 郭 惠 靜 (ソニー)	56 点	(9試合)
5 香 川 将 之 (トヨタ車体)	77 点	(14試合)	5 劉 晋 淑 (オムロン)	46 点	(9試合)
6 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	70 点	(13試合)	5 中 村 尚 美 (北国銀行)	46 点	(9試合)
7 白 元 塔 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)	7 小 野 澤 香 理 (北国銀行)	39 点	(9試合)
7 野 村 広 明 (トヨタ車体)	64 点	(14試合)	8 大 前 典 子 (メイプルレッズ)	37 点	(10試合)
9 岩 本 真 典 (大崎電気)	63 点	(13試合)	8 青 戸 あ か ね (メイプルレッズ)	37 点	(10試合)
10 吉 田 聰 (トヨタ車体)	58 点	(14試合)	8 杉 本 絵 美 (メイプルレッズ)	37 点	(10試合)
11 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	56 点	(13試合)	11 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	32 点	(7試合)
12 谷 口 了 (ホンダ)	55 点	(12試合)	12 水 野 恵 子 (オムロン)	31 点	(9試合)
13 東 慶 一 (湧永製薬)	53 点	(13試合)	12 山 田 早 織 (ソニー)	31 点	(10試合)
14 山 口 修 (湧永製薬)	48 点	(13試合)	12 佐 藤 由 紀 恵 (H C 名古屋)	31 点	(10試合)
15 下 川 真 良 (湧永製薬)	45 点	(13試合)	12 洪 延 昊 (オムロン)	31 点	(9試合)

フィールド得点賞

1 譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	92 点	(12試合)	1 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	60 点	(10試合)
2 吳 相 民 (アラコ九州)	75 点	(13試合)	2 郭 惠 靜 (ソニー)	54 点	(9試合)
3 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	67 点	(13試合)	3 田 中 美 音 子 (ソニー)	51 点	(10試合)
4 香 川 将 之 (トヨタ車体)	66 点	(14試合)	4 劉 晋 淑 (オムロン)	46 点	(9試合)
5 白 元 塔 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)	5 小 野 澤 香 理 (北国銀行)	39 点	(9試合)
5 野 村 広 明 (トヨタ車体)	64 点	(14試合)	6 中 村 尚 美 (北国銀行)	38 点	(9試合)
7 金 性 憲 (大同特殊鋼)	62 点	(12試合)	7 大 前 典 子 (メイプルレッズ)	37 点	(10試合)
8 岩 本 真 典 (大崎電気)	61 点	(13試合)	7 杉 本 絵 美 (メイプルレッズ)	37 点	(10試合)
9 豊 田 賢 治 (大崎電気)	54 点	(13試合)	9 青 戸 あ か ね (メイプルレッズ)	35 点	(10試合)
10 山 口 修 (湧永製薬)	48 点	(13試合)	10 水 野 恵 子 (オムロン)	31 点	(9試合)
11 吉 田 聰 (トヨタ車体)	45 点	(14試合)	10 山 田 早 織 (ソニー)	31 点	(10試合)
11 下 川 真 良 (湧永製薬)	45 点	(13試合)	10 洪 延 昊 (オムロン)	31 点	(9試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 山 口 修 (湧永製薬)	48点 / 71射	0.676	1 大 前 典 子 (メイプルレッズ)	37点 / 53射	0.698
2 豊 田 賢 治 (大崎電気)	54点 / 84射	0.643	2 青 戸 あ か ね (メイプルレッズ)	35点 / 53射	0.660
3 岩 本 真 典 (大崎電気)	61点 / 108射	0.565	3 水 野 恵 子 (オムロン)	31点 / 49射	0.633
4 譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	92点 / 168射	0.548	4 小 野 澤 香 理 (北国銀行)	39点 / 65射	0.600
5 香 川 将 之 (トヨタ車体)	66点 / 127射	0.520	5 杉 本 絵 美 (メイプルレッズ)	37点 / 63射	0.587
6 白 元 塔 (大同特殊鋼)	64点 / 125射	0.512	6 田 中 美 音 子 (ソニー)	51点 / 87射	0.586
7 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	67点 / 138射	0.486	7 山 田 早 織 (ソニー)	31点 / 53射	0.585
8 吳 相 民 (アラコ九州)	75点 / 160射	0.469	8 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	60点 / 114射	0.526
9 金 性 憲 (大同特殊鋼)	62点 / 137射	0.453	9 郭 惠 靜 (ソニー)	54点 / 103射	0.524
10 野 村 広 明 (トヨタ車体)	64点 / 147射	0.435	10 劉 晋 淑 (オムロン)	46点 / 89射	0.517

7mスロー得点賞

1 豊 田 賢 治 (大崎電気)	25 点	(13試合)	1 富 田 有 美 (オムロン)	33 点	(9試合)
2 吳 相 民 (アラコ九州)	22 点	(13試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	31 点	(10試合)
3 金 性 憲 (大同特殊鋼)	19 点	(12試合)	3 山 田 千 尋 (ソニー)	25 点	(10試合)
4 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	15 点	(13試合)	4 佐 藤 由 紀 恵 (H C 名古屋)	12 点	(10試合)
5 東 慶 一 (湧永製薬)	14 点	(13試合)	5 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	11 点	(7試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

1 坪 根 敏 宏 (湧永製薬)	6本 / 14射	0.429	1 川 畑 祐 貴 (H C 名古屋)	6本 / 14射	0.429
2 田 平 龍 太 郎 (トヨタ車体)	17本 / 51射	0.333	2 田 代 ひ ろ み (北国銀行)	10本 / 24射	0.417
3 松 岡 厚 志 (ホンダ熊本)	4本 / 17射	0.235	3 浅 井 友 可 里 (メイプルレッズ)	9本 / 28射	0.321
4 荻 田 圭 (大同特殊鋼)	5本 / 24射	0.208	4 田 中 麻 美 (北国銀行)	6本 / 19射	0.316
5 石 原 秀 久 (大崎電気)	4本 / 21射	0.190	5 飛 田 季 実 子 (ソニー)	5本 / 26射	0.192

第29回日本ハンドボールリーグ成績表

第14週終了 2月5日

順位	1部男子	大崎電気	大同特殊鋼	ホンダ	湧永製薬	トヨタ車体	アラコ九州	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気	30 26	26 30	25 19	29 28 30	32 28	28 29	13	10	1	2	21	360	324	36	
2	大同特殊鋼	20 24		27 21	26 18	37 27	28 36	27 31	12	7	2	3	16	322	294	28
3	ホンダ	26 22	26 17		19 21	26 23	27 25 27	23 21	13	5	2	6	12	303	302	1
4	湧永製薬	24 26	20 18	15 25		23 21 22	29 23	28 27	13	5	2	6	12	301	293	8
5	トヨタ車体	19 27 21	21 30	19 23	23 25 21		29 24	29 25	14	5	2	7	12	336	360	-24
6	アラコ九州	29 26	28 28	29 18 26	20 24	21 20		22 29	13	4	1	8	9	320	357	-37
7	ホンダ熊本	26 34	23 27	18 25	30 22	25 28	21 28		12	4	0	8	8	307	319	-12

順位	1部女子	メイフルレッスン	オムロン	ソニー	北国銀行	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイフルレッスン	28 21	33 34 42	30 30	35 29 30	10 9 0	1	18	312	248	64			
2	オムロン	23 17	30 30 35	29 19	31 26	9 7 0	2	14	240	190	50			
3	ソニーセミコンダクタ九州	35 24 31	22 24 21	20 25	25 31	10 4 0	6	8	258	296	-38			
4	北国銀行	22 20	19 17	25 23	21 25 19	9 3 1	5	7	191	208	-17			
5	H C 名古屋	29 23 24	16 22	23 21	20 16 19	10 0 1	9	1	213	272	-59			

順位	2部男子	北陸電力	H C 東京	トヨタ自動車	豊田合成	大阪ガス	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力	29 24	33 28	36 35 31	33 29 35	10 10 0	0	20	313	191	122			
2	H C 東京	26 23	26 20	37 25 29	39 32	9 7 0	2	14	257	164	93			
3	トヨタ自動車	17 13	10 15	29 38 27	29 26	9 4 1	4	9	204	221	-17			
4	豊田合成	23 18 19	13 22 21	20 24 27	30 25	11 1 1	9	3	242	343	-101			
5	大阪ガス	19 17 16	13 17	23 20	26 30	9 1 0	8	2	181	278	-97			

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。

2004 ▶ 2005 HANDBALL FINAL STAGE

in KOMAZAWA

2004～2005シーズンを締めくくる「ファイナルステージ」第29回日本ハンドボールリーグプレーオフ。昨年9月から今年3月6日までのレギュラーシーズンで激しい順位争いを繰り広げた男子4チーム、女子3チームが栄えあるタイトルをめぐって壮絶な熱戦ドラマを展開します。(写真は前回のプレーオフ決勝から)



プレーオフ日程表 (会場はいずれも駒沢体育館)

月・日(曜)	時間	組み合わせ	テレビ神奈川放送予定
3月19日(土)	13:00~	女子準決勝・リーグ2位×リーグ3位	19:00~22:00
	15:00~	男子準決勝・リーグ1位×リーグ4位	
	17:00~	男子準決勝・リーグ2位×リーグ3位	
3月20日(日)	10:00~	男子入替戦・1部7位×2部1位	19:00~22:00
	13:00~	女子決勝・リーグ1位×の勝者	
	15:00~	男子決勝・の勝者×の勝者	

入場料金

《入場券》	前売券	当日券
一般	1,700円	2,000円
ペア	3,000円	(前売券のみ)
大学生	1,000円	1,300円
中高生	800円	1,000円
中高生5人	3,000円	(前売券のみ)

全国のチケットぴあのお店
(Pコード:679-120)
コンビニエンスストア
(店内にチケットぴあ発券機
があります)
ファミリーマート
セブンイレブン
サンクス

1月22日より
前売券
好評発売中

《問い合わせ先》日本ハンドボールリーグ委員会事務局
(TEL 03-3481-2494)



《会場》駒沢体育館(東京) 東京都世田谷区駒沢公園1-1
(TEL 03-3421-6199)
最寄駅: 東急田園都市線駒沢大学駅 徒歩15分